

平成22年度 決算報告書

国立大学法人 滋賀医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,645	5,645	-	
施設整備費補助金	169	160	△9	(注1)
補助金等収入	272	302	30	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	31	32	1	
自己収入	16,312	17,526	1,214	
授業料、入学料及び検定料収入	614	612	△2	
附属病院収入	15,657	16,702	1,045	(注3)
雑収入	41	212	171	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,194	1,390	196	(注5)
引当金取崩	251	248	△3	
長期借入金収入	2,149	2,067	△82	(注6)
計	26,023	27,370	1,347	
支出				
業務費	21,096	21,443	347	(注7)
教育研究経費	4,411	4,527	116	
診療経費	16,685	16,916	231	
施設整備費	2,349	2,259	△90	(注8)
補助金等	272	301	29	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,194	1,177	△17	(注10)
長期借入金償還金	1,112	1,093	△19	(注11)
計	26,023	26,273	250	
収入－支出	-	1,097	1,097	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、事業内容の変更により、予算金額に比して決算金額が9百万円少額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった大学改革推進等補助金等の交付を受けたため、予算金額に比して決算金額が30百万円多額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、病床稼働率の向上等により診療報酬請求額が増加したことより、予算金額に比して決算金額が1,045百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、科研費間接経費収入(101百万円)、カニクイザルの売払等の雑収入(49百万円)、有価証券利息(11百万円)等により、予算金額に比して決算金額が171百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国(国の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究及び寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が196百万円多額となっています。
- (注6) 長期借入金については、事業内容の変更により、予算金額に比して決算金額が82百万円少額となっています。
- (注7) 業務費については、附属病院収入の増に伴う診療経費の増加及び医療機器等の更新ならびに教室等の整備等により、予算金額に比して決算金額が347百万円多額となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注1)及び(注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が90百万円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が29百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により増加した一方、受託研究費(28百万円)、寄附金事業費(183百万円)が翌年度への繰延額の増加により、予算金額に比して決算金額が17百万円少額となっています。
- (注11) 長期借入金償還金については、借入金の利率の変更により、予算金額に比して決算金額が19百万円少額となっています。